



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月7日

上場会社名 株式会社YU-WA Creation Holdings 上場取引所 東  
コード番号 7615 URL <https://www.yuwa-holdings.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 雅親  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 浅香 竜也 (TEL) 03-3639-9191  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	5,241	△20.2	△454	—	△466	—	△479	—
2023年3月期第3四半期	6,569	6.2	13	—	22	—	7	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 △479百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 7百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△42.66	—
2023年3月期第3四半期	0.64	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	10,052	3,573	35.6	317.48
2023年3月期	10,898	4,111	37.7	366.71

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 3,573百万円 2023年3月期 4,111百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
2024年3月期	—	3.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,599	△8.8	△389	—	△403	—	△419	—	△37.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期3Q	12,498,200株	2023年3月期	12,498,200株
2024年3月期3Q	1,241,154株	2023年3月期	1,286,839株
2024年3月期3Q	11,234,067株	2023年3月期3Q	11,343,266株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 期末自己株式数には、「株式給付型E S O P」が保有する当社株式 (2024年3月期3Q 335,800株、2023年3月期 351,300株) が含まれております。また、「株式給付型E S O P」が保有する当社株式 (2024年3月期3Q 341,154株、2023年3月期3Q 351,300株) を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報)	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスが5類感染症に移行されたことに伴い経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに回復いたしました。一方で、原材料及びエネルギー価格の高騰や円安の長期化に起因する物価上昇が続いており、先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

このような環境の中、当社グループでは、商品構成及び広告販促施策の見直し、改善に努め、業績回復に向けて積極的に営業活動を行ってまいりました。当社グループにおける各事業部門別の状況は次のとおりであります。

#### [和装店舗運営事業]

和装店舗運営事業の受注高は前年同期比23.9%減の5,032百万円となりました。また、売上高（出荷高）については、21.2%減の4,982百万円となりました。既存顧客を対象とした「一般呉服」等の受注高については、前期に実施していた大規模店内催事の反動減が期初から継続し、前年同期比28.6%減となりました。「振袖」販売及びレンタルについては、引き続きお客様のレンタル志向の高まりやママ振袖・姉振袖ご利用のお客様が増加傾向で推移するなか、当社としては顧客ニーズに合わせた商品、サービスプランの新設、拡充に努めてまいりました。この第3四半期においては、10～11月にかけて来店者数が一時落ち込んだものの、直近においては来店者数、成約率ともに回復基調で推移しており、受注高は前年同期比1.9%減にとどまりました。

利益面においては、昨今の物価高、人件費高騰等を背景に商品の仕入単価が上昇し、売上総利益率は前年同期と比べ3.3ポイント低下し60.4%となりました。販売費及び一般管理費については、広告宣伝費・販売促進費を中心に経費全体を見直し、削減・効率化を図ってきたものの、前述のとおり売上高の減少と原価率の悪化に伴い、販売費及び一般管理費の対売上高比は4.8ポイント上昇いたしました。この結果、和装店舗運営事業の営業損失は25百万円（前年同期は営業利益478百万円）となりました。

#### [その他事業]

その他事業については、写真スタジオ事業、EC事業を中心に和装店舗との連携強化、商品構成の見直し、単価アップの施策を進めてまいりました。写真スタジオ事業については、和装店舗からの送客数が増加し売上高は前年同期比25.2%増となりました。一方、EC事業については、自社公式オンラインストアへの集客により利益改善を図るべく、広告施策及びサイト運営全般の見直しを進めているものの、効果の発現までには一定の時間を要しており、売上高は前年同期比14.3%減となりました。その結果、その他事業全体としての売上高は前年同期比3.8%増の258百万円、営業損失は48百万円（前年同期は営業損失62百万円）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高については前年同期比20.2%減の5,241百万円となりました。利益面については、営業損失は454百万円（前年同期は営業利益13百万円）、経常損失は466百万円（同経常利益22百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は479百万円（同親会社株主に帰属する四半期純利益7百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.0%減少し、7,690百万円となりました。これは、売掛金が252百万円減少したこと、短期借入金の一部返済を行ったことを主要因として現金及び預金が397百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて6.9%減少し、2,362百万円となりました。これは、差入保証金が150百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて7.8%減少し、10,052百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.7%減少し、6,020百万円となりました。これは、契約負債が92百万円増加し、預り金が158百万円、短期借入金が100百万円、賞与引当金が81百万円それぞれ減少したことなどによりま

す。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、457百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて4.5%減少し、6,478百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて13.1%減少し、3,573百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失が479百万円となったこと、また、配当金の支払い69百万円があったことなどによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、2023年11月10日に発表した業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,233,672	2,836,412
売掛金	2,781,214	2,528,738
商品及び製品	1,733,786	1,760,163
原材料及び貯蔵品	28,931	27,206
その他	582,838	537,832
流動資産合計	8,360,444	7,690,354
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	110,005	129,938
有形固定資産合計	110,005	129,938
無形固定資産	56,839	42,976
投資その他の資産		
差入保証金	1,605,250	1,455,250
敷金及び保証金	706,546	680,565
その他	59,072	53,751
投資その他の資産合計	2,370,868	2,189,566
固定資産合計	2,537,713	2,362,481
資産合計	10,898,157	10,052,835

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	223,570	219,513
短期借入金	1,400,000	1,300,000
リース債務	23,636	24,441
未払法人税等	12,798	10,193
前受金	901,018	905,019
預り金	2,615,547	2,457,519
賞与引当金	119,100	37,200
前受収益	417,652	388,585
契約負債	250,541	343,385
その他	357,232	335,064
流動負債合計	6,321,097	6,020,923
固定負債		
リース債務	43,100	25,515
株式給付引当金	4,995	9,378
資産除去債務	417,698	423,088
固定負債合計	465,794	457,982
負債合計	6,786,891	6,478,906
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	464,292	464,292
利益剰余金	4,312,264	3,740,572
自己株式	△765,291	△730,935
株主資本合計	4,111,265	3,573,929
純資産合計	4,111,265	3,573,929
負債純資産合計	10,898,157	10,052,835

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	6,569,352	5,241,361
売上原価	2,416,193	2,091,929
売上総利益	4,153,159	3,149,432
販売費及び一般管理費	4,139,323	3,603,996
営業利益又は営業損失(△)	13,836	△454,564
営業外収益		
受取利息	51	92
補償金収入	19,197	980
雑収入	5,860	2,996
営業外収益合計	25,109	4,069
営業外費用		
支払利息	12,622	12,735
支払手数料	2,681	2,000
雑損失	1,421	1,483
営業外費用合計	16,725	16,218
経常利益又は経常損失(△)	22,219	△466,713
特別利益		
固定資産売却益	—	173
特別利益合計	—	173
特別損失		
和解金	3,000	—
固定資産除却損	1,457	—
減損損失	1,368	—
特別損失合計	5,825	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	16,393	△466,539
法人税、住民税及び事業税	15,535	10,196
法人税等調整額	△6,410	2,516
法人税等合計	9,124	12,713
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,268	△479,253
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	7,268	△479,253



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,268	△479,253
四半期包括利益	7,268	△479,253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,268	△479,253
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	和装店舗運営 事業	その他事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,319,811	249,541	6,569,352	—	6,569,352
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,319,811	249,541	6,569,352	—	6,569,352
セグメント利益 又は損失(△)	478,680	△62,883	415,797	△401,961	13,836

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△401,961千円は本社管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「和装店舗運営事業」セグメントにおいて、資産の用途変更に伴い回収可能価額を見直した結果生じた減少額1,368千円を減損損失として特別損失に計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	和装店舗運営 事業	その他事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,982,420	258,941	5,241,361	—	5,241,361
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,982,420	258,941	5,241,361	—	5,241,361
セグメント損失(△)	△25,354	△48,698	△74,052	△380,512	△454,564

(注) 1 セグメント損失(△)の調整額△380,512千円は本社管理費であります。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。